

平成16年 3月期

中間決算短信（連結）

平成15年11月19日

上場会社名 株式会社ソトー
コード番号 3571

上場取引所 東名
本社所在都道府県
愛知県

(URL http://www.sotoh.co.jp)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 馬淵 嘉明

TEL(0586)45-1121

問合せ先責任者 役職名 取締役管理担当 氏名 高岡 幸郎

中間決算取締役会開催日 平成15年11月19日

米国会計基準採用の有無 無

1. 15年9月中間期の連結業績（平成15年4月1日～平成15年9月30日）

(1)連結経営成績

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
15年9月中間期	4,626	10.8	653	13.5	840	7.9
14年9月中間期	5,184	2.0	755	5.0	912	1.4
15年3月期	9,466		988		1,290	

	中間(当期)純利益		1株当たり中間 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間(当期)純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
15年9月中間期	455	43.4	30.10	-
14年9月中間期	805	63.0	53.16	-
15年3月期	479		30.08	-

(注) 持分法投資損益 15年9月中間期 - 百万円 14年9月中間期 - 百万円 15年3月期 - 百万円

期中平均株式数(連結) 15年9月中間期15,137,055株 14年9月中間期15,154,547株 15年3月期15,148,962株

会計処理の方法の変更 無

売上高、営業利益、経常利益、中間(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年中間期増減率

(2)連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
15年9月中間期	32,252	24,686	76.5	1,630.98
14年9月中間期	32,907	24,299	73.8	1,603.55
15年3月期	31,477	24,075	76.5	1,588.76

(注) 期末発行済株式数(連結) 15年9月中間期15,136,045株 14年9月中間期15,153,382株 15年3月期15,139,099株

(3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
15年9月中間期	862	1,457	105	2,038
14年9月中間期	923	100	120	3,546
15年3月期	1,462	1,137	229	2,739

(4)連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 5社 持分法適用非連結子会社数 - 社 持分法適用関連会社数 - 社

(5)連結範囲及び持分法の適用の異動状況

連結(新規) - 社 (除外) - 社 持分法(新規) - 社 (除外) - 社

2. 16年3月期の連結業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	8,700	1,350	750

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 48円00銭

上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料の4ページを参照して下さい。

企業集団の状況

当社グループは、当社、子会社10社及び関連会社1社で構成され、繊維製品の染色、整理加工及び不動産賃貸事業を営んでおります。連結子会社であるソトー商事株式会社は当社グループの材料等の購入業務を行っており、また、当社グループは、非連結子会社であるソトー興産株式会社他2社に染色、整理加工工程の一部を委託し、ソトー興産株式会社他1社から設備を購入するとともに営繕業務の一部を委託しております。

当社グループの事業に係わる位置づけ及び事業の種類別セグメントとの関連は、次のとおりであります。なお、事業の種類別セグメントと同一の区分であります。

染色、整理加工事業

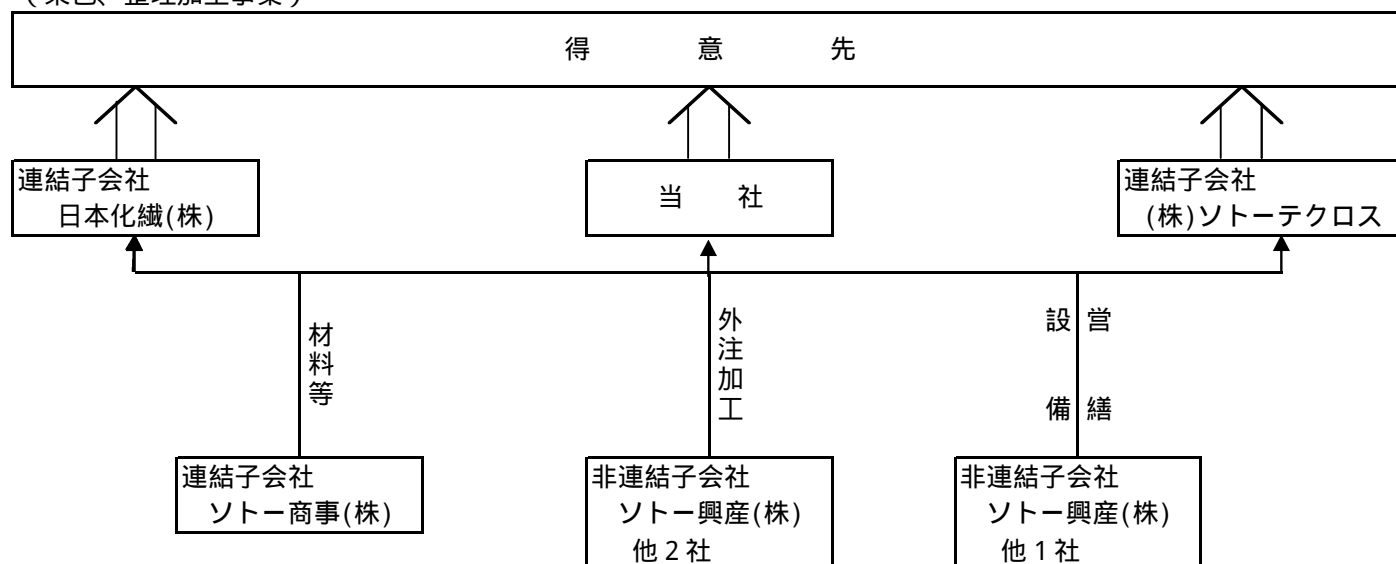
当社及び連結子会社2社が各々独立して染色、整理加工を行っておりますが、各社の受注状況に応じ、一部の工程を相互に応援することがあります。

不動産賃貸事業

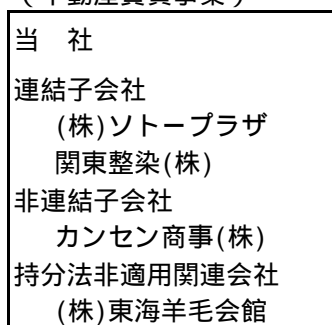
当社、連結子会社2社、非連結子会社1社、持分法非適用関連会社1社は独立して不動産賃貸事業を営んでおります。

事業の系統図は次のとおりであります。

(染色、整理加工事業)



(不動産賃貸事業)



経営方針

1. 経営の基本方針

当社グループは、感性と技術を磨き、市場の求める新しい価値を創造し、顧客の満足を得る品質を提供することを使命とし、積極的かつ健全な経営で、株主、取引先から期待され、信頼される企業をめざすことを基本としております。

2. 利益配分に関する基本方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして位置づけております。

そのため、経営基盤の更なる強化を図り、安定配当を維持・向上することを基本とし、業績に裏づけられた成果配分としての配当を総合的に判断してまいりたいと考えております。

内部留保金につきましては、今後予想される業界における競争激化に対処し、コスト競争力の向上や市場ニーズに応える設備投資、研究開発投資及び将来の事業展開に備えるため、内部留保の確保を図ってまいります。

3. 投資単位の引下げに関する考え方及び方針等

当社は、個人投資家層の拡大及び株式の流動性の向上を図ることを、資本政策上の重要課題と認識しております。

今後、当社の株価水準、投資単位の引下げによる費用効果等を勘案し、慎重に対処してまいります。

4. 目標とする経営指標

当社グループは、売上高営業利益率 10%以上を経営指標の目標として収益性・企業価値の向上に努めております。

5. 中長期的な会社の経営戦略と課題

繊維業界をとりまく厳しい市場環境のなかで堅実経営を維持するため、グループをあげて次の項目を重点において経営を展開しております。

品質第一を基本に、更なる加工技術の強化を図り、魅力ある差別化加工を開発、提案していきます。

総コストの徹底した低減に努めていきます。

活性化を図るため、能力・成果をより重視した人事制度を推進していきます。

連結重視の視点からグループ総合力の向上を図るため、比較競争力の優劣を見極め、その部門の強化及び見直しを行っていきます。

非繊維部門の拡充を図り、収益基盤を強化していきます。

6. コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方及び施策の実施状況

当社は法令を遵守し経営の透明性を確保してコーポレート・ガバナンスの充実に努めることを経営の重要な課題と認識しております。

取締役会を経営方針の意思決定機関及び業務監督機関として位置づけ、月1回開催するとともに、社長並びに社長が指名する取締役及び監査役で構成する経営会議を週1回行い、より迅速に重要事項を審議決定しております。

また、グループの経営執行につきましても、各社より毎月報告を受け意思決定を行っております。

なお、従来より社外取締役を選任しております。

監査役は、常時取締役会のほか重要な会議にも出席して、取締役の業務執行を監査し、活発な意見交換を行っております。

経営成績及び財政状態

1. 経営成績

(1) 当中間期の概況

当中間期におけるわが国経済は、輸出の増加や企業の合理化努力を背景に企業収益の改善が見られ、さらには株価の底入れもあって一部に明るさが見られるものの、デフレ経済の長期化や雇用情勢・個人消費の動向が依然回復にいたらず総じて景気は停滞感を脱しないまま推移いたしました。

繊維業界におきましては、海外からの安価な製品輸入が定着し、厳しい所得・雇用環境による消費マインドの冷え込みに加え、冷夏などの天候不順のため衣料需要は低迷し、業界をとりまく環境は一段と厳しさを増しております。

このような情勢のなかで、当社グループは多様化するニーズに加え、価値と価格の両面を重視する顧客の要請に応えるべく、加工技術開発の強化並びに諸体制の整備を図りながら受注の確保に努めるとともに、コストの低減にも積極的に取り組んでまいりました。

しかしながら、市場環境はきわめて厳しく、当中間期の連結売上高は46億2千6百万円（前年同期比10.8%減）、経常利益は8億4千万円（前年同期比7.9%減）、中間純利益は4億5千5百万円（前年同期比43.4%減）と減収減益となりました。

当中間期の事業別概況につきましては次のとおりであります。

染色、整理加工事業につきましては、複合繊維織物は前年同期比2.1%減にとどまりましたが、紡毛織物が前年同期比21.1%減、梳毛織物が前年同期比16.9%減となったこと等により、売上高は43億4千9百万円（前年同期比11.8%減）となり、営業利益は5億7千2百万円（前年同期比7.7%減）となりました。

不動産賃貸事業につきましては、売上高は2億7千7百万円（前年同期比9.2%増）となりましたが、営業利益は店舗改修費用がかさんだため8千1百万円（前年同期比40.1%減）となりました。

(2) 通期の見通し

今後の見通しにつきましては、大企業・製造業を中心に景況感の改善が見られますものの、円高の進行や個人消費の停滞など懸念材料も多く、日本経済をとりまく環境は依然として予断を許さない状況が続くものと予想されます。

当業界におきましても、衣料消費の早期の回復は期待できず、限られた市場を巡る受注競争が激化し、生き残りをかけた企業間競争は一層熾烈になるものと思われま。

当社グループといたしましては、このような情勢を直視して引き続き質重視の経営を推進することを基本に、新たな加工技術の開発・提案及び品質管理体制の強化を図り、あわせてコスト低減にも今まで以上に努力を傾注するなど、経営全般にわたり効率化を強力に推し進めてまいり所存でございます。

通期の連結業績見通しにつきましては、売上高87億円（前年同期比8.1%減）、経常利益13億5千万円（前年同期比4.6%増）、当期純利益7億5千万円（前年同期比56.5%増）を予想しております。

2. 財政状態

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前中間純利益 8 億 1 千 5 百万円を計上したこと等により、8 億 6 千 2 百万円の増加（前年同期は 9 億 2 千 3 百万円の増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の取得による支出が有価証券及び投資有価証券の売却による収入を 1 4 億 1 千 8 百万円上回ったこと等により、1 4 億 5 千 7 百万円の減少（前年同期は 1 億円の増加）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払等により 1 億 5 百万円の減少（前年同期は 1 億 2 千万円の減少）となりました。

この結果、現金及び現金同等物の当中間期末残高は、前連結会計年度末と比べ 7 億円減少し、2 0 億 3 千 8 百万円となりました。

中間連結貸借対照表

(単位 千円)

期 別 科 目	前中間連結会計期間末 (平成14年 9月30日現在)		当中間連結会計期間末 (平成15年 9月30日現在)		前連結会計年度 (平成15年 3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%
流動資産						
1. 現金及び預金	998,483		908,108		892,449	
2. 受取手形及び売掛金	2,333,312		1,811,572		1,682,238	
3. 有価証券	4,103,007		2,496,598		3,120,796	
4. たな卸資産	238,255		219,396		197,879	
5. 繰延税金資産	356,383		207,376		203,917	
6. その他	121,630		116,536		265,110	
7. 貸倒引当金	12,393		5,760		5,960	
流動資産合計	8,138,680	24.7	5,753,828	17.8	6,356,432	20.2
固定資産						
(1)有形固定資産						
1. 建物及び構築物	3,185,149		2,816,467		2,950,688	
2. 機械装置及び運搬具	852,178		766,322		899,353	
3. 土地	912,391		912,391		912,391	
4. その他	41,139		27,785		32,410	
有形固定資産合計	4,990,858	15.2	4,522,966	14.1	4,794,843	15.2
(2)無形固定資産	8,796	0.0	7,976	0.0	7,976	0.0
(3)投資その他の資産						
1. 投資有価証券	18,444,130		20,826,278		19,026,043	
2. 長期貸付金	23,250		17,371		17,371	
3. 繰延税金資産	710,258		575,087		709,194	
4. その他	599,958		578,261		574,413	
5. 貸倒引当金	8,400		29,735		8,400	
投資その他の資産合計	19,769,197	60.1	21,967,262	68.1	20,318,622	64.6
固定資産合計	24,768,852	75.3	26,498,205	82.2	25,121,442	79.8
資産合計	32,907,532	100.0	32,252,033	100.0	31,477,875	100.0

(単位 千円)

期 別 科 目	前中間連結会計期間末 (平成14年 9月30日現在)		当中間連結会計期間末 (平成15年 9月30日現在)		前連結会計年度 (平成15年 3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)		%		%		%
流動負債						
1.買掛金	273,985		260,263		207,918	
2.未払法人税等	382,496		306,971		125,897	
3.未払費用	358,749		297,183		286,778	
4.工場閉鎖損失引当金	520,000		-		-	
5.その他	462,385		437,769		462,851	
流動負債合計	1,997,616	6.1	1,302,187	4.0	1,083,446	3.4
固定負債						
1.退職給付引当金	1,348,784		1,128,638		1,191,922	
2.役員退職慰労引当金	328,089		274,614		331,298	
3.預り保証金	3,186,942		3,202,442		3,200,942	
4.繰延税金負債	266,165		295,235		224,335	
5.連結調整勘定	-		153,333		119,961	
固定負債合計	5,129,981	15.6	5,054,263	15.7	5,068,459	16.1
負債合計	7,127,597	21.7	6,356,451	19.7	6,151,906	19.5
(少数株主持分)						
少数株主持分	1,480,781	4.5	1,209,035	3.8	1,250,004	4.0
(資本の部)						
資本金	3,124,199	9.5	3,124,199	9.7	3,124,199	9.9
資本剰余金	2,744,053	8.3	2,744,053	8.5	2,744,053	8.7
利益剰余金	18,054,672	54.8	17,964,256	55.7	17,630,158	56.0
その他有価証券評価差額金	386,180	1.2	876,492	2.7	597,575	1.9
自己株式	9,953	0.0	22,455	0.1	20,022	0.0
資本合計	24,299,153	73.8	24,686,547	76.5	24,075,964	76.5
負債・少数株主持分及び資本合計	32,907,532	100.0	32,252,033	100.0	31,477,875	100.0

中間連結損益計算書

(単位 千円)

期 別 科 目	前中間連結会計期間 自平成14年 4月 1日 (至平成14年 9月30日)		当中間連結会計期間 自平成15年 4月 1日 (至平成15年 9月30日)		前連結会計年度 自平成14年 4月 1日 (至平成15年 3月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
		%		%		%
売 上 高	5,184,772	100.0	4,626,591	100.0	9,466,707	100.0
売 上 原 価	4,100,101	79.1	3,695,871	79.9	7,837,486	82.8
売 上 総 利 益	1,084,671	20.9	930,720	20.1	1,629,221	17.2
販売費及び一般管理費	328,709	6.3	277,101	6.0	640,361	6.8
営 業 利 益	755,962	14.6	653,618	14.1	988,860	10.4
営 業 外 収 益	184,419	3.5	208,343	4.5	389,502	4.1
1. 受 取 利 息	142,521		140,863		313,287	
2. 受 取 配 当 金	23,584		34,331		28,677	
3. 仕 入 割 引	6,885		6,754		14,907	
4. そ の 他	11,427		26,394		32,629	
営 業 外 費 用	27,808	0.5	21,393	0.4	88,134	0.9
1. 支 払 利 息	249		-		249	
2. 売 上 割 引	24,948		20,713		48,646	
3. 有 価 証 券 売 却 損	-		-		33,991	
4. そ の 他	2,610		680		5,246	
経 常 利 益	912,573	17.6	840,568	18.2	1,290,228	13.6
特 別 利 益	993,171	19.1	-	-	993,171	10.5
1. 厚生年金基金代行部分返上益	993,171		-		993,171	
特 別 損 失	523,767	10.1	24,985	0.6	1,408,778	14.9
1. 固 定 資 産 処 分 損	3,767		-		31,609	
2. 投資有価証券評価損	-		-		854,616	
3. ゴルフ会員権評価損	-		24,985		-	
4. 工 場 閉 鎖 損 失	-		-		522,553	
5. 工場閉鎖損失引当金繰入額	520,000		-		-	
税金等調整前中間(当期)純利益	1,381,976	26.6	815,583	17.6	874,621	9.2
法人税、住民税及び事業税	388,314	7.5	322,334	7.0	223,679	2.3
法 人 税 等 調 整 額	182,176	3.5	10,181	0.2	160,769	1.7
少 数 株 主 利 益	5,845	0.1	27,398	0.6	10,917	0.1
中 間 (当 期) 純 利 益	805,640	15.5	455,669	9.8	479,255	5.1

中間連結剰余金計算書

(単位 千円)

科 目	期 別	前中間連結会計期間 自平成14年 4月 1日 至平成14年 9月30日	当中間連結会計期間 自平成15年 4月 1日 至平成15年 9月30日	前連結会計年度 自平成14年 4月 1日 至平成15年 3月31日
		金 額	金 額	金 額
(資本剰余金の部)				
資本剰余金期首残高		2,744,053	2,744,053	2,744,053
資本準備金期首残高		2,744,053		2,744,053
資本剰余金中間期末(期末)残高		2,744,053	2,744,053	2,744,053
(利益剰余金の部)				
利益剰余金期首残高		17,385,818	17,630,158	17,385,818
連結剰余金期首残高		17,385,818		17,385,818
利益剰余金増加高		805,640	455,669	479,255
中間(当期)純利益		805,640	455,669	479,255
利益剰余金減少高		136,786	121,571	234,916
1.配 当 金		113,252	98,037	211,383
2.役 員 賞 与		23,533	23,533	23,533
利益剰余金中間期末(期末)残高		18,054,672	17,964,256	17,630,158

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 千円)

科 目	期 別	前中間連結会計期間 (自平成14年4月 1日 至平成14年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成15年4月 1日 至平成15年9月30日)	前連結会計年度 (自平成14年4月 1日 至平成15年3月31日)
		金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 税金等調整前中間(当期)純利益		1,381,976	815,583	874,621
2. 減価償却費		254,641	277,896	594,950
3. 貸倒引当金の増減額		1,751	21,135	4,682
4. 工場閉鎖損失引当金の増加額		520,000	-	-
5. 退職給付引当金の減少額		14,228	63,284	171,089
6. 役員退職慰労引当金の減少額		19,042	56,683	15,833
7. 受取利息及び受取配当金		166,106	175,195	341,965
8. 支払利息		249	-	249
9. 有形固定資産処分損		3,767	-	197,961
10. 有価証券売却損益		-	-	27,736
11. 投資有価証券評価損		-	-	854,616
12. 厚生年金基金代行部分返上益		993,171	-	993,171
13. 売上債権の増減額		259,566	129,334	910,640
14. たな卸資産の増減額		19,228	21,516	21,147
15. 仕入債務の増減額		66,001	52,344	64
16. 未払費用の増減額		40,479	10,405	31,491
17. 未払消費税等の増減額		5,688	23,955	31,630
18. 役員賞与の支払額		23,533	23,533	23,533
19. その他の他		44,225	128,034	50,944
小 計		1,243,211	603,739	1,919,405
20. 利息及び配当金の受取額		163,872	175,787	341,830
21. 利息の支払額		249	-	249
22. 法人税等の支払額又は還付額		483,064	82,611	798,900
営業活動によるキャッシュ・フロー		923,768	862,137	1,462,086
投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 定期預金の純増減額		390,000	2	185,000
2. 有価証券の取得による支出		202,921	-	202,921
3. 有価証券の売却による収入		29,856	825,000	401,091
4. 有形固定資産の取得による支出		118,592	18,640	450,293
5. 有形固定資産の売却による収入		2,613	715	8,269
6. 投資有価証券の取得による支出		3,917,904	4,359,460	7,640,325
7. 投資有価証券の売却による収入		4,674,107	2,115,539	6,971,663
8. その他の他		22,903	20,795	40,057
投資活動によるキャッシュ・フロー		100,061	1,457,643	1,137,574
財務活動によるキャッシュ・フロー				
1. 配当金の支払額		113,252	98,037	211,383
2. 少数株主への配当金の支払額		5,656	4,833	5,656
3. その他の他		2,083	2,432	12,153
財務活動によるキャッシュ・フロー		120,992	105,304	229,192
現金及び現金同等物の増減額		902,837	700,810	95,320
現金及び現金同等物の期首残高		2,644,118	2,739,438	2,644,118
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高		3,546,955	2,038,628	2,739,438

中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社 5社 日本化繊(株)、(株)ソトーテクロス、(株)ソトープラザ、関東整染(株)、ソトー商事(株)
非連結子会社 5社

非連結子会社5社の総資産、売上高及び持分に見合う中間純利益並びに利益剰余金等は、連結会社のそれぞれの合計額に対して僅少であり中間連結財務諸表に重要な影響を及ぼしておりません。

2. 持分法の適用に関する事項

非連結子会社5社及び関連会社1社については、持分に見合う中間純利益が、連結会社の持分に見合う中間純利益合計額に対して僅少であり、また利益剰余金等に及ぼす影響も軽微であるため、持分法を適用せず原価法により評価しております。

3. 連結子会社の中間決算日等に関する事項

連結子会社の中間決算日は中間連結決算日と同一であります。

4. 会計処理基準に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

有価証券

その他有価証券

時価のあるもの：中間決算末日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は総平均法により算定)

時価のないもの：総平均法に基づく原価法

たな卸資産

先入先出法に基づく原価法

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産については、当社及び連結子会社3社は定率法を、また連結子会社1社は主として賃貸期間を耐用年数とする定額法を採用しております。なお、平成10年4月1日以降取得した建物(建物附属設備を除く)については、定額法によっております。

(3) 重要な引当金の計上基準

貸倒引当金

売掛金等の債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間連結会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。

なお、過去勤務債務は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年)による按分額を費用処理しております。

また、数理計算上の差異は、各連結会計年度の発生時の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年)による按分額を、それぞれ発生の翌連結会計年度より費用処理しております。

役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金に充てるため、内規に基づく中間連結会計期間末要支給額を計上しております。

(4) 重要なリース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(5) 重要なヘッジ会計の方法

ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理によっております。

ヘッジ手段とヘッジ対象

原油価格スワップをヘッジ手段とし、重油をヘッジ対象としております。

ヘッジ方針

当社経営会議で承認された基本方針に従って、経理部が取引の管理・実行を行っており、経営会議に定期的に報告しております。また、取引の契約先は、信用度の高い金融機関に限定しております。

ヘッジ有効性評価の方法

ヘッジ開始時から有効性判定時点までの期間において、ヘッジ対象とヘッジ手段のキャッシュ・フローの変動の累計を比較し、両者の変動額を基礎に判断しております。

(6) その他中間連結財務諸表作成のための重要な事項

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

5. 中間連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、要求払預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から 3ヶ月以内に満期日又は償還期限の到来する短期投資からなっております。

注 記 事 項

(中間連結貸借対照表関係)

	(前中間期)	(当中間期)	(前 期)
1.有形固定資産の減価償却累計額	18,599,486 千円	16,462,889 千円	16,191,626 千円
2.受取手形割引高	439,226 千円	300,315 千円	240,828 千円
3.担保資産	1,892,891 千円	1,716,272 千円	1,804,104 千円
対応債務	3,176,661 千円	3,176,661 千円	3,176,661 千円

(中間連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高と中間(期末)連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	(前中間期)	(当中間期)	(前 期)
現金及び預金勘定	998,483 千円	908,108 千円	892,449 千円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	313,000 千円	108,002 千円	108,000 千円
追加型公社債投資信託	2,861,472 千円	1,238,522 千円	1,954,988 千円
現金及び現金同等物	<u>3,546,955 千円</u>	<u>2,038,628 千円</u>	<u>2,739,438 千円</u>

(リース取引関係)

1.リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引

(1)リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末(期末)残高相当額

	(前中間期)	(当中間期)	(前 期)
取得価額相当額	64,710 千円	64,710 千円	64,710 千円
減価償却累計額相当額	45,869 千円	58,811 千円	52,340 千円
中間期末(期末)残高相当額	18,841 千円	5,899 千円	12,370 千円

(2)未経過リース料中間期末(期末)残高相当額

1 年 内	12,942 千円	5,899 千円	12,370 千円
1 年 超	5,899 千円	- 千円	- 千円
合 計	18,841 千円	5,899 千円	12,370 千円

(3)支払リース料及び減価償却費相当額

支払リース料	6,471 千円	6,471 千円	12,942 千円
減価償却費相当額	6,471 千円	6,471 千円	12,942 千円

(4)減価償却費相当額の算定方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

(5)上記注記は、有形固定資産の中間期末(期末)残高等に占める未経過リース料中間期末(期末)残高の割合が低いいため、支払利子込み法によっております。

2.オペレーティング・リース取引

(貸主側)

未経過リース料	(前中間期)	(当中間期)	(前 期)
1 年 内	502,291 千円	508,291 千円	508,291 千円
1 年 超	733,183 千円	276,391 千円	530,537 千円
合 計	1,235,474 千円	784,683 千円	1,038,828 千円

(セグメント情報)

1. 事業の種類別セグメント情報

前中間連結会計期間(平成14年4月1日～平成14年9月30日)

(単位 千円)

セグメント 科目	染色、整理加工 事業	不動産賃貸 事業	計	消去又 は社 連	結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	4,930,627	254,145	5,184,772	-	5,184,772
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	4,930,627	254,145	5,184,772	-	5,184,772
営業費用	4,310,263	118,546	4,428,810	-	4,428,810
営業利益	620,363	135,598	755,962	-	755,962

当中間連結会計期間(平成15年4月1日～平成15年9月30日)

(単位 千円)

セグメント 科目	染色、整理加工 事業	不動産賃貸 事業	計	消去又 は社 連	結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	4,349,100	277,490	4,626,591	-	4,626,591
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	4,349,100	277,490	4,626,591	-	4,626,591
営業費用	3,776,732	196,240	3,972,972	-	3,972,972
営業利益	572,368	81,250	653,618	-	653,618

前連結会計年度(平成14年4月1日～平成15年3月31日)

(単位 千円)

セグメント 科目	染色、整理加工 事業	不動産賃貸 事業	計	消去又 は社 連	結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	8,958,916	507,791	9,466,707	-	9,466,707
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	8,958,916	507,791	9,466,707	-	9,466,707
営業費用	8,242,224	235,623	8,477,847	-	8,477,847
営業利益	716,692	272,167	988,860	-	988,860

(注) 1. 事業区分は、産業分類を勘案して区分しております。

2. 各事業の内容は次のとおりであります。

染色、整理加工事業..... 繊維製品の染色、整理加工
不動産賃貸事業..... 量販店に対する店舗の賃貸等

2. 所在地別セグメント情報

前中間連結会計期間、当中間連結会計期間及び前連結会計年度については、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

3. 海外売上高

前中間連結会計期間、当中間連結会計期間及び前連結会計年度については、本邦以外の国又は地域における売上がないため、該当事項はありません。

(有価証券関係)

1. その他有価証券で時価のあるもの

(単位 千円)

区 分	前中間連結会計期間 (平成14年9月30日現在)			当中間連結会計期間 (平成15年9月30日現在)			前連結会計年度 (平成15年3月31日現在)		
	取得原価	中間連結 貸借対照表 計上額	差 額	取得原価	中間連結 貸借対照表 計上額	差 額	取得原価	連 結 貸借対照表 計上額	差 額
(1) 株式	1,719,852	2,601,076	881,223	1,698,633	3,847,505	2,148,872	1,351,633	2,475,148	1,123,515
(2) 債券									
社債	3,215,926	3,220,359	4,433	1,892,277	1,914,758	22,481	2,916,556	2,939,100	22,543
その他	8,697,951	8,723,751	25,799	11,141,153	10,561,776	579,377	9,541,512	9,527,679	13,833
(3) その他	5,216,792	5,030,826	185,966	5,605,022	5,552,717	52,304	5,109,055	5,039,676	69,379
計	18,850,523	19,576,013	725,489	20,337,087	21,876,757	1,539,670	18,918,757	19,981,604	1,062,847

2. 時価評価されていない主な有価証券

その他有価証券

(単位 千円)

内 容	前中間連結会計期間 (平成14年9月30日現在)	当中間連結会計期間 (平成15年9月30日現在)	前連結会計年度 (平成15年3月31日現在)
	中 間 連 結 貸借対照表計上額	中 間 連 結 貸借対照表計上額	連 結 貸借対照表計上額
非上場株式(店頭売買株式を除く)	55,454	152,804	155,454
追加型公社債投資信託	2,861,472	1,238,522	1,954,988
合 計	2,916,926	1,391,326	2,110,443

(デリバティブ取引関係)

前中間連結会計期間(自平成14年4月1日 至平成14年9月30日)

当社グループは、デリバティブ取引を利用していないので、該当事項はありません。

当中間連結会計期間(自平成15年4月1日 至平成15年9月30日)

当社グループは、ヘッジ会計を適用しているため、記載を省略しております。

前連結会計年度(自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)

当社グループは、デリバティブ取引を利用していないので、該当事項はありません。

売上数量明細表

期別 区分	前中間連結会計期間		当中間連結会計期間		前連結会計年度	
	数量	構成比	数量	構成比	数量	構成比
染色、整理加工事業	千米	%	千米	%	千米	%
梳毛織物	6,058	25.5	5,313	24.8	9,646	22.1
紡毛織物	3,405	14.3	2,800	13.0	5,236	12.0
複合繊維織物	7,994	33.6	7,884	36.7	16,882	38.7
編物	6,340	26.6	5,480	25.5	11,848	27.2
合計	23,798	100.0	21,480	100.0	43,613	100.0

売上高明細表

期別 区分	前中間連結会計期間		当中間連結会計期間		前連結会計年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
染色、整理加工事業	千円	%	千円	%	千円	%
梳毛織物	1,104,190	21.3	917,072	19.8	1,846,867	19.5
紡毛織物	956,412	18.5	754,872	16.3	1,456,931	15.4
複合繊維織物	1,401,380	27.0	1,371,961	29.7	2,967,238	31.3
編物	1,468,644	28.3	1,305,194	28.2	2,687,878	28.4
小計	4,930,627	95.1	4,349,100	94.0	8,958,916	94.6
不動産賃貸事業	254,145	4.9	277,490	6.0	507,791	5.4
合計	5,184,772	100.0	4,626,591	100.0	9,466,707	100.0